



# はと・ほし・つき組だより



暑い日が続きますが、暦の上ではもう秋です。虫の声が心地よく聞こえ、季節の変化を感じられるようになりました。実りの秋でもあるのでお腹も心も満ち、元気いっぱい毎日過ごしていきたいと思ひます。



現在コロナ感染防止のため、普段より子どもたちの様子がわからず、毎日何をしているのかな〜？と気になっているのではないのでしょうか？そこで、今回室内遊びの様子を紹介したいと思います。

## 積み木&ブロックコーナーの充実

積み木コーナーには色々な種類のものがあります。かたち、大きさも様々です。子どもたちは毎日の遊びの中で、形の違いや大きさを知り、発想を豊かなものにしていきます。一人で遊ぶよりも、積み木はお友達と一緒に遊ぶ方が楽しい様です。異年齢でそれぞれのアイデアや知恵を出し合う姿もよく見られ、作品のクオリティも高くなってきましたよ。(数量や図形、標識や文字への関心、感覚)

アイスクリームにみえるかな？

こっちにつなげよう！

サイコロクッションとのくみあわせだよ



文字や絵もよく書いています。気持ちよく絵や文字を書くために鉛筆も自分たちで削ります。鉛筆削り器は電動と手動のものを用意しているのですが、自分の力で乗り切ることが身につけている子どもたちは、あえて手動の削り器を選んだり。。。なかなかスムーズにいかなくても根気よく削ってくれています！みんなの為にも頑張りました！（自立心）

上手にかけてるね！



折り紙もブームです！折り紙を落としても誰のものかわかるように、名前と折りたいものを、子どもたちが先にノートに記入しています。「これ誰の〜？」「僕のがなくなった〜」のやりとりが随分減りましたよ。まだ字がかけない子は、ほし組さん、つき組さんが代わりにかいてあげる事もあります。(協同性)

ロフト登りにチャレンジ！毎日のチャレンジの中で、ロフトに登るだけでなく、ロフトの使用時間を守ることで時計を気にするようになり、時間も見えるようになりました。



発表会のおけいこがはじまりました！



ゆっくり、たのしくしてます！

